

Cavallo vol.34

清祀 vol.42

～全日学における広島大学の活躍～

馬糞発酵処理施設完成特集号
馬糞発酵処理施設完成特集号
春季中国四国地区学生馬術大会16連覇
夏季中国四国地区学生馬術大会14連覇



2024年 広島大学体育会馬術部 清祀会

目次

●Cavallo

部誌によせて… p 2

ご挨拶… p 3

現在の活動報告… p 4

大会成績報告… p 5～ p 7

馬匹紹介… p 8～ p 15

部員プロフィール… p 16～ p 17

部ポロ紹介・ギビングキャンペーンについて… p 18

新入部員紹介… p 19～ p 20

4年間の軌跡… p 21～ p 24

企画… p 25～ p 27

会計報告… p 28

●清祀

指導者一同より… p 29～ p 35

特集… p 36～ p 37

会員の皆様からの近況報告… p 38～ p 40

最後に「清将号の退厩のお知らせ」を掲載しております
…p 41～ p 42

【Cavallo】

部誌によせて

部長 小櫃 剛人

本年度より、厩舎で生じる排泄糞や廃敷料を完熟堆肥化する活動が本格始動しました。日ごろから支援をいただいている学生支援グループの皆様、堆肥切り返し作業にご尽力・ご協力いただいている広島大学技術センターおよび生物生産学部附属農場の技術職員の皆様、重機の使用を許可していただいた生物生産学部支援室長など、多くの方々のご支援をいただき、感謝申し上げます。また、学外におきましても、堆肥保管施設の施工やその後の運営に多くの方のご援助をいただいていると伺っています。関係者の皆様に心から感謝申し上げます。また、毎日温度計測をして堆肥の発酵状況を見守っている笠置総監督には敬服いたします。

今後この堆肥化活動を、SDGs 中の「つくる責任・つかう責任」(SDGs 12)に関連した活動と結びつけ、学内外に展開しようとしています。私の専門の農学・畜産学の観点では、家畜排泄物の堆肥化とその利用については、物質・資源循環の一環として持続的な農業生産の活動とみたり、堆肥化の過程で放出される温室効果ガス削減と関連させて捉えることが多いですが、そこを「つくる責任・つかう責任」として位置づけたところに意義があると思います。部員の皆さんは、自らの活動を通じて、持続的社会に向けた活動を体感することと思います。この活動を進める中が、地域の方々とも多くの連携の輪が広がり、それをきっかけとして、よりよい社会が広がることを望みます。



春大会の表彰式後、総合優勝！6連覇を成し遂げて

部員の努力と皆様のご支援の賜物

監督 木内啓司

清祀会員の皆様、广大馬術部に関わってくださる関係者の皆様、如何お過ごしでしょうか。

今年の夏は、異例づくめの夏となった昨夏を上回る暑さで、人馬とも体力の限界に挑戦し続ける毎日が続きました。

そんな中で、8月下旬に岡山県は蒜山高原HPにて開催された夏季中国四国学生馬術大会に参加し、厳しい暑さに打ち勝って総合優勝14連覇を獲得！さらには、3年ぶり2度目の学典部門・一般部門における完全優勝を成し遂げたことを、ここにご報告いたします！

皆様ご承知のとおり、馬術部活動において馬に乗る時間はほんの僅かで、あとはほとんど作業時間に費やしています。早朝5時に厩舎に来たら馬に乗る時間はわずかで、帰宅するまでの時間は、馬房掃除や障害の作製、馬具の修理、さらには厩舎周りの草刈りやゴミ拾いといった清掃活動など、その作業を数え上げれば枚挙に暇がありません。

そんな状況でも馬術部員たちは、へこたれないんですよ！熱中症寸前でフラフラになっても練習時間が伸びてお腹がペコペコになっても、くだらない冗談を言い合いながら楽しく活動している彼らを見ると、私自身も心から勇気付けられます。

平日は動画で練習状況を報告してくれますが、そこに収まっている会話を聞いてクスッと笑ったり、何言ってるんだとムツとしたり…仕事の合間に動画チェックする日常が、私と部員の関わり of の大切な一幕です。

学生大会では、調教中の馬が頭角を現してきました。特に菊池コーチのコーナスフロリダ号は、あと一步で初めて全日学の総合馬術競技の出場権を獲得します。私の清盛号も、久々に部員に同競技のゴールを切らせることができました！この原稿が皆様のお手元に届く頃には、クロスカントリー走行を終えて最終結果が出ていることでしょう。

さて本号では、関係者の皆様のご尽力により設置できた馬糞発酵処理施設の経緯に関する特集記事を準備しました。2027年（令和9年）の創部70周年まであと3年、記念式典の際に当該施設とSDGsの取組みをお披露目できることを楽しみにしております。

地区連覇も70周年まで続きますので、応援のほどよろしくお願い申し上げます！



馬場部内戦後に総合優勝14連覇を誓って

現在の活動報告

OB・OGの皆様並びに関係者の皆様、いかにお過ごしでしょうか。現在広島大学馬術部は4年生5名、3年生4名、2年生4名、1年生9名の部員計21名、指導者の皆様、馬たちと共に日々活動しています。

前年度に続き平素の活動や新勤活動も制限なく行えるようになり、すっかり以前のように活動しております。去年は開催することができなかったゴールデンウィークのホースフェスも今年は開催することができ、多くの方が訪れてくださいました。そのほかにも、去年の12月には馬術部の敷地内に以前より計画が進んでいた馬糞発酵処理施設を、多くの方の協力のもと設置することができました。現在では、馬糞の発酵処理を進めSDGs目標の一つである「つくる責任つかう責任」を達成するために近隣の農家の方に有機堆肥として再利用してもらい取り組みをスタートしました。すでに多くの方が馬糞堆肥を使用するために取りに来てくださっています。

また、大会においても皆様のご支援のおかげでよい成績を残すことができました。前回の春大会では去年に引き続き総合優勝をすることができ、16連覇を達成いたしました。今年は不調が続き、残念ながら出場することができなかった人馬もいますが蒜山ホースパークで開催された夏季中国四国地区学生馬術大会、夏季中国四国地区学生馬術大会ではどちらも総合優勝することができ、14連覇の達成という良い成績を修めることができました。こうして私たちが活動し大会で成績を残すことができるのも応援して下さるOB・OGの皆様のおかげです。今後も感謝の気持ちを忘れずに部員一同、国立大学ナンバーワンを目指し日々精進していきたいと思っています。これからも応援よろしく願いいたします。

広島大学馬術部 部員一同



夏大会の表彰式後、総合優勝！4連覇を成し遂げて

第 25 回春季中国四国地区学生賞典馬術大会 結果

○学生賞典馬場馬術競技

1	原田愛美	生喰	岡山	52.346%
2	中村昂輝	鶴雄	広島工業	51.913%
3	竹田仁実	清将	広島	47.963%

○学生賞典障害飛越競技

1	黒川桃華	旭蹄	岡山理科
2	中村昂輝	鶴雄	広島工業
E	竹田仁実	清菱	広島
E	猪熊太陽	清香	広島

○学生賞典総合馬術競技

1	福田捷真	旭晃	岡山
2	猪熊太陽	清香	広島
3	山崎太陽	清風	広島
5	井上遼	清盛	広島
E	竹田仁実	清菱	広島

○JEF 馬場馬術競技第 3 課目 A

1	今村太陽	鶴翼	広島工業	58.542%
2	黒川桃華	旭蹄	岡山理科	58.125%
6	白井心大	清盛	広島	53.820%
7	猪熊太陽	コーナスフロリダ	広島	53.611%

○JEF 馬場馬術競技第 2 課目 C

1	田川千晶	鶴翼	広島工業	62.917%
2	山崎太陽	清香	広島	62.084%
7	藤田華	清風	広島	58.230%
11	大村昇平	清詠	広島	55.417%

○JEF 馬場馬術競技第 2 課目 B

1	今村太陽	鶴範	広島工業	65.897%
2	中田裕香	アポロ	山口	61.667%
3	石原ほの夏	清風	広島	61.539%
4	藤田華	清天	広島	60.385%
6	北園凜氣	清盛	広島	59.615%
8	下村優斗	コーナスフロリダ	広島	58.333%
9	林沛哲	清香	広島	57.692%

○JEF 馬場馬術競技第 1 課目

1	北園凜氣	清天	広島	61.538%
2	石原ほの夏	清詠	広島	60.898%

○小障害飛越 A

1	白井心大	清盛	広島
2	井上遼	清菱	広島
3	猪熊太陽	清風	広島

○小障害飛越 B

1	荒川哲太	リグ・ウ・エータ	鳥取
2	猪熊太陽	コーナスフロリダ	広島
4	北園凜氣	清盛	広島

○小障害飛越 C

1	井口小雪	旭晃	岡山
2	今村太陽	鶴雄	広島工業
3	藤田華	清香	広島
7	藤田華	清風	広島

○小障害飛越 D

1	林沛哲	清香	広島
2	石原ほの夏	清風	広島
3	下村優斗	清菱	広島

○小障害飛越 E

1	小沼直也	ヴォイスメール	鳥取
2	下村優斗	コーナスフロリダ	広島

○スラローム競技

1	黒木智	清詠	広島
2	本橋諒	清盛	広島
6	石原ほの夏	清詠	広島

○団体

1	広島大学	106p
2	鳥取大学	46p
3	広島工業大学	45p

1 6連覇達成！！

第 37 回夏季中国四国地区学生賞典馬術大会 結果

○学生賞典馬場馬術競技

1	竹田仁実	清姜	広島	50.185%
2	原田愛美	生喰	岡山	50.179%
3	井上遼	清将	広島	48.080%

○学生賞典障害飛越競技

1	中村昂輝	鶴雄	広島工業
2	竹田仁実	清姜	広島

○学生賞典総合馬術競技

1	猪熊太陽	清香	広島
2	猪熊太陽	コーナスフロリダ	広島
3	井上遼	清盛	広島
E	竹田仁実	清姜	広島

○JEF 馬場馬術競技第 3 課目 A

1	福田捷真	旭晃	岡山	63.056%
2	猪熊太陽	清香	広島	58.750%
3	中村昂輝	鶴風	広島工業	58.333%
8	猪熊太陽	コーナスフロリダ	広島	56.528%
9	白井心大	清盛	広島	54.653%

○JEF 馬場馬術競技第 2 課目 B

1	北園凜気	清天	広島	66.731%
2	池上駿	鶴範	広島工業	65.577%
3	本橋諒	清盛	広島	64.423%
7	下村優斗	コーナスフロリダ	広島	60.000%
8	林沛哲	清香	広島	58.846%

○JEF 馬場馬術競技第 2 課目 C

1	山崎太陽	清天	広島	62.969%
2	今村太陽	鶴範	広島工業	62.657%
4	藤田華	清天	広島	60.313%
6	根上翔純真	清姜	広島	60.157%

○中障害飛越競技 D

1	猪熊太陽	清香	広島
2	黒川桃華	旭蹄	岡山理科

○小障害飛越競技 A

1	藤森生記	旭聖	岡山
2	根上翔純真	コーナスフロリダ	広島
3	白井心大	清盛	広島

○小障害飛越競技 B

1	井上遼	清将	広島
2	川上麻衣	旭晃	岡山
8	根上翔純真	清天	広島
E	北園凜気	清盛	広島

○小障害飛越競技 C

1	今村太陽	鶴奏	広島工業
2	本橋諒	清盛	広島
3	下村優斗	コーナスフロリダ	広島
5	山崎太陽	清天	広島

○小障害飛越競技 D

1	本橋諒	コーナスフロリダ	広島
2	濱野美和	鶴奏	岡山理科（今治）
6	下村優斗	清将	広島

○小障害飛越競技 E

1	大國華奈	ホリエモン	鳥取
2	沖田彩希	ロスガボス	鳥取
3	林沛哲	清香	広島
5	林沛哲	清天	広島
6	石原ほの夏	清香	広島
8	北園凜気	清天	広島

○スラローム競技

1	佐々木大澄	鶴範	広島工業
2	平岩弥妃	鶴範	広島工業
7	坂本和琴	清香	広島
9	森藤清夏	清盛	広島
10	白井悠登	清姜	広島
17	藤田真由香	清盛	広島
26	安田優実	清香	広島
OP	黒木智	清姜	広島

全日本学生馬術大会に

竹田と清姜、猪熊と清香、

井上と清盛、山崎と清風

出場決定！！

○学典競技部門

1 広島大学	62p
2 広島工業大学	22p
3 岡山理科大学	10p

最優秀選手：猪熊太陽 広島
最優秀馬匹：清香 広島

○一般競技部門

1 広島大学	51p
2 広島工業大学	25p
3 鳥取大学	17p

最優秀選手：今村太陽 広島工業
最優秀馬匹：コーナスフロリダ 広島

14連覇達成！！

○全日本学生賞典馬術大会 2023

- ・第73回全日本学生賞典障害馬術競技大会
茜知樹 清姜 失権
- ・第66回全日本学生馬場馬術競技大会
出場者なし
- ・第66回全日本学生賞典総合馬術競技大会
猪熊太陽 清風 33位（クロスカントリー完走！）
茜知樹 清姜 失権



◀茜・清姜号

▼猪熊・清風号



○第95回全日本学生選手権大会／第59回全日本学生馬術女子選手権大会

廣瀬雅恵 18位（1回戦突破、平成29年11月に二井岡が1回戦を勝ち上がって以来の快挙！）
猪熊太陽 30位

○全日本学生馬術連盟 令和5年度 ランキングポイント

- ・個人
猪熊太陽 63位
廣瀬雅恵 90位
茜知樹 115位
- ・馬匹
内国産優秀乗馬 中四国：清風 1位
- ・団体
広島大学 24位（国立大学6位）



▲廣瀬・桜豆号(日大)

馬匹紹介

せいししょう
清将



愛称：ボストン

性別：騊馬

毛色：栗毛

生年月日：2002/2/17

広大馬術部最年長のおじいちゃん！かっこいい駢足が魅力です。チャームポイントは白い靴下をはいているような四肢♡

年齢：22歳

担当指導者：笠置総監督

担当部員：井上, 下村, 根上

セイカ

清香



愛称：フレちゃん、セイカ

生年月日：2014/01/08

年齢：10歳

毛色：栗毛

性別：牝馬

担当指導者：岩本コーチ

荒川准コーチ

担当部員：猪熊、林

全国の舞台でも
活躍した女の子

これからも

たくさんの障害を
飛越します。



せいきょう
清姜



笠置総監督ご指導の下、一生懸命練習に励んでいます！
繊細さと抜群のセンスを持ち合わせ、馬場でも障害でも大活躍
してきたスーパーホースです。今年も精一杯頑張ります！

愛称：キナイ

年齢：16歳

性別：騊馬

品種：サラブレッド

毛色：鹿毛

担当指導者：笠置総監督

担当部員：竹田 下村

生年月日：2008年3月17日

清風



愛称：きな子

性別：牝馬

毛色：栗毛

生年月日：2012/5/13

年齢：12歳

担当指導者：岩本コーチ、
松葉コーチ、菊池コーチ、
荒川准コーチ

担当部員：藤田、石原



体は小さいけど多くの優秀な成績を残してきた女の子。大会だけでなくSNSでも可愛いと言われる人気者

清詠 せい い

ム

一



がんばるよ！
応援してね♡

～ data ～

- ・生年月日：2016年5月3日
- ・毛色：鹿毛
- ・年齢：8歳
- ・性別：牝
- ・担当指導者：松葉コーチ
- ・担当部員：大村、石原、黒木



広島大学3姉妹の末っ子。
小さな体でこつこつ練習を頑張っています。
ひきかに可愛さNo.1♡を狙っているとかいないとか。



勇猛果敢
翔べ、
次の高みへ

清盛

KIYOMORI

NICK NAME : ガブ

BIRTHDAY:2007/3/6

AGE : 17

どんな障害にも怯まない
勇気を持つ。みんなから
愛されるナイスミドル！



担当指導者：木内監督
担当部員：白井 井上 北薊 本橋

せいてん

清天(テンテン)

・性別 セン馬

・生年月日

2019/3/24

・年齢 5歳

・毛色 鹿毛

・担当指導者

岩本コージ

荒川准コージ

・担当部員

山崎、北園、林



広島大学に来て
3年目！
これからに期待！

コーナスフロリダ



担当指導者 菊池コーチ

担当部員 猪熊 下村 本橋

愛称 ナス なすび コーナス コーちゃん

年齢 9歳

生年月日 2015年4月2生まれ

騙馬 鹿毛

スマホを向けると映える顔をし、広大で一番写真を撮られる馬になっている。（自分調べ）

かわいい見た目と元気な走りで一年生の中でもファンを着々と増やしている。ご飯の時間になると一番うるさい。



部員プロフィール

4年

竹田仁実 出身：愛媛県 学部：総合科学部
Takeda Hitomi 役職：－ 担当馬：清姜／清将

好きな寿司ネタ：たまご（たまごにはまっている）
他己紹介：活発さがある。（4年）
なんだかんだ頑張ってる（3年）
仕事ができるスーパーウーマン（2年）
頼りになる先輩。キナイをください。（1年）

井上 遼 出身：広島県 学部：工学部
Inoue Sho 役職：薬品／装蹄 担当馬：清盛／清将

好きな寿司ネタ：鯛（臭みが少ない気がする）
他己紹介：丸刈り。クズだけどやるときはやる。（3年）
井上先輩の歩き方講座①膝を曲げる（ここ大事！）
②ちょっと肩を丸める
③これで歩けば歩き方マスター笑（1年）

猪熊太陽 出身：広島県 学部：理学部
Inokuma Taiyo 役職：－ 担当馬：清香／コーナス

好きな寿司ネタ：しめ鯖（さっぱりがいい感じ）
他己紹介：不真面目そうで意外と真面目（3年）
仲間思いで優しいけどたまに無茶振り（2年）
lineの文章面白い。清香のおがの量に厳しい
髪がもじゃもじゃだけど色々教えてくれる（1年）

下村優斗 出身：兵庫県 学部：工学部
Shimomura Yuto 役職：馬具 担当馬：コーナス／清姜

好きな寿司ネタ：アボカドロール（唯一無二だから）
他己紹介：優しくすぎて少し心配になるくらいお人好し。（4年）
シナモロールの服を着てても違和感がない。（3・1年）
同じ学科の先輩なので色々頼りになる。（2年）
酔うと奇行し始めます。（1年）

大村昇平 出身：兵庫県 学部：工学部
Omura Syohei 役職：－ 担当馬：清詠

好きな寿司ネタ：マグロ（ぱっと思いついたのがマグロ）
他己紹介：寡黙だが人一倍馬術への情熱を持つ男。（4年）
寡黙だけどいい人。（2年）
普段は寡黙だけど馬の話になるとめっちゃおしゃべりになる。（1年）

山崎太陽 出身：長野県 学部：教育学部
Yamazaki Taiyo 役職：会計 担当馬：清天／清風

好きな寿司ネタ：マグロ（美味いから）
他己紹介：何も考えていなさそうで意外と考えてる。（3年）
相談に乗ってくれるしアドバイスもくれる。（2年）
いつもニコニコしている。テンテンへの愛が止まらず
じゃれあう姿を見ると癒される。（1年）

白井心大 出身：岡山県 学部：生物生産学部
Shirai Motohiro 役職：－ 担当馬：清盛

好きな寿司ネタ：つぶ貝（食感が好きです）
他己紹介：拗ねた顔とやる気ありげな顔が面白い。
抱擁感・包容感が抜群。心の支え（4年）
力持ちで頼りになる。とても優しい（3・2・1年）
話しかけやすさトップクラス！（1年）

2年

石原ほの夏 出身：大阪府 学部：生物生産学部
Ishihara Honoka 役職：中四国 担当馬：清風／清詠

好きな寿司ネタ：はまち（口溶けがよく美味しいから）
他己紹介：頼りになるしっかり者。（4年）
礼儀や仕事をしっかりと教えてくれる。1年生のメンタルケアをしてくれる。1年生からとても慕われてる。
個性あふれる2年生のまとめ役。（1年）

北園凜気 出身：奈良県 学部：生物生産学部
Kitazono Riki 役職：－ 担当馬：清盛／清天

好きな寿司ネタ：マグロ赤身（やはり王道が一番）
他己紹介：きっちり割り勘ポイ活ガチ勢。ガブが最近いい子なのは北園君からの愛の効果だと思う。（4年）
何でもパワーで解決するパワータイプ。（3・2年）
バイクとサングラスがとても似合う！（1年）

本橋 諒 出身：兵庫県 学部：理学部
Motohashi Ryo 役職：副将／広報 担当馬：清盛／コーナス

好きな寿司ネタ：鉄火巻き（握りよりバランスがいい）
他己紹介：いつもありがとう！これからもっと頑張れ！（4年）
真面目だけどちょいちょい抜けてる。（3年）
頼りになる。優しい。怪我多い。（2年）
目にハイライトがない。言葉遣いが丁寧。（1年）

3年

藤田 華 出身：広島県 学部：総合科学部
Fuzita Hana 役職：主将 担当馬：清風

好きな寿司ネタ：炙りサーモン（昔から好きだったから）
他己紹介：接しやすさトップレベル。無自覚でいい距離感でいてくれる。つぼ浅めでたくさん笑ってくれる。（4年）
鬼ツヨメンタルでいつも飄々としている。（2・1年）
きなこと触れ合っている姿が可愛い。（1年）

黒木 智 出身：京都府 学部：工学部
Kuroki Satoshi 役職：副会計 担当馬：清詠

好きな寿司ネタ：まぐろ（王道だから）
他己紹介：ボーイしながら変人観察をする関西人（4年）
他人の秘密を知ると我慢できずに喋りだす。（2年）
先輩に媚び売ってご飯おごってもらいがち。なんでも数字にたとえがち（1年）

林 沛哲 出身：愛知県 学部：生物生産学部
Lin Peizhe 役職：飼料／体育会 担当馬：清香／清天

好きな寿司ネタ：サーモン（独特の甘みが好きだから）
他己紹介：良くも悪くも一直線。（4年）
常に喋っている。時に優しく時に冷淡。（2年）
フレンドリーで話しやすい。三つ編みがしめ縄。三つ編み上達してよかったですね。（1年）

藤田真由香 出身：島根県 学部：理学部
Fujita Mayuka 役職：－ 担当馬：－

好きな寿司ネタ：かい（食感がコリコリしていて面白い）
他己紹介：元弓道部なのでいつか流鏑馬をしてくれることを期待しています！密かに推しています！（4年）
しっかり者で仕事ができる。（2年・1年）
いつも身だしなみが整っていてすごい。（1年）

1年

片岡 花 出身：岐阜県 学部：理学部
Kataoka Hana 役職：中四国 担当馬：－

好きな寿司ネタ：鯖（美味しいから）
他己紹介：最初は少し怖かったけどだいぶ慣れました。大役が待ち構えてますが片岡さんなら安心です。（4年）
キナイ好きな後輩。（2年）
気になる植物を見つけると近づいてく（1年）

森藤清夏 出身：広島県 学部：教育学部
Morifuji Sayaka 役職：－ 担当馬：－

好きな寿司ネタ：炙りサーモン（脂のとろけ具合が最高！）
他己紹介：頑張り屋さん！長靴を大切にしている。（4年）
真面目で礼儀正しくてほんとにいい子。（2年）
ポケットが何より大事（熱中症がちょっと心配）。何でも吸収しようという姿勢がすごい。（1年）

坂本和琴 出身：愛知県 学部：生物生産学部
Sakamoto Wakoto 役職：広報 担当馬：－

好きな寿司ネタ：ほたて（触感が好き）
他己紹介：意外と真面目。（4年）
今まで馬術部に存在しなかった本物のギャル（2年）
いつもポジティブで明るくて楽しい。けどすごい真面目。（1年）

安田優実 出身：鳥取県 学部：教育学部
Yasuda Yumi 役職：－ 担当馬：－

好きな寿司ネタ：サーモン（境港サーモンに感動したから）
他己紹介：明るく朗らかでフレンドリー。（4年）
頑張り屋さんな後輩。（2年）
入部したての時から次期主将だと感じてました。最近だんだんと素が見え始めてて個人的につぼ。（1年）

竹内菜々花 出身：福岡県 学部：工学部
Takeuchi Nanaka 役職：広報 担当馬：－

好きな寿司ネタ：ふぐ（ポン酢につけるネタが好き）
他己紹介：兼部できる器用さがうらやましい。（4年）
面白い・優しい・可愛い!!!（2年）
コラ画像作成の名手。画像加工のプロ。なぜかわからないけど賞状がある。（1年）

白井悠登 出身：兵庫県 学部：生物生産学部
Shirai Yuto 役職：－ 担当馬：－

好きな寿司ネタ：サーモン（いろんな食べ方ができるから）
他己紹介：男子が少なくなっちゃって少し心配だけど期待しときます。頑張り！（4年）
ネタキャラだけど頼りになることが多い。（2年）
しごできの称号を得て上機嫌。1年不憫枠。（1年）

朝長 葵 出身：長崎県 学部：総合科学部
Tomonaga Aoi 役職：－ 担当馬：－

好きな寿司ネタ：サーモン（食べられる選択肢が少ないから）
他己紹介：ほわほわしている。宮島で人力車のアルバイトをしていたらしい。（3年）
怪我をしている時でも自分にできることを探していてえらい。一家に一人欲しい。（1年）

根上翔純真 出身：宮崎県 学部：工学部
Negami Kazuma 役職：－ 担当馬：－

好きな寿司ネタ：ビントロ（口の中で脂が溶ける感じが好き）
他己紹介：すでに馬術部としての賞状がある。（4年）
空気が読める。（3年）
馬術経験者だが傲慢にならない謙虚さがある。（2年）
意外と怠け者。幼稚園アルバイト可愛い。（1年）

（おまけ）

作って食べよう
にんじんアレンジ
レシピ♪

タイトル **にんじん餅**



材料 2人分

人参...2本 片栗粉...大さじ4

醤油、みりん...各大さじ2

手順 1

人参は皮をむき、
適当な大きさに切
る。レンジで半分加
熱し、マッシャーや
フォークで潰す。

手順 2

片栗粉を入れて、
丸く成形する。

手順 3

フライパンで焼き、
火が通ったら醤油
とみりんを加え、全
体で絡める。

アレンジ

とろけるチーズを包んでにんじんチーズ餅に！

ネギや海苔をトッピングしてもおいしい！



これはの馬の
いすず馬舎で

NEW 部ポロ紹介 NEW

この度、部のポロシャツのデザインが刷新されました！

- ・白で統一、大会でも大活躍！
- ・メッシュ素材で夏場の練習に最適！
- ・正面左下には「HUET」の文字！

(タックインしたら文字がキュロットで隠れてしまうのが玉にキズ)

背面には、広島大学馬術部の象徴であるロゴと、「HIROSHIMA UNIV. EQUESTRIAN TEAM」の文字が！主張控えめである一方で存在感のある部ポロに仕上がりました。



～重要なお知らせ～

Giving Campaign に関するお願い

今年度も広島大学はGiving Campaignに参加します。

○Giving Campaign（ギビングキャンペーン）とは

日本全国の大学生を応援し教育・研究分野への支援の輪を広げるオンラインチャリティーイベントです。
キャンペーン期間中に、

- ①団体を選んで応援投票
(参加団体は投票数に応じて寄付金をいただくことができます)
- ②団体を選んで寄付
(集まった寄付金は、各団体の活動費に活用されます)
の2通りの方法で、学生の課外活動を応援いただけます。

○参加方法

投票期間...10/12(土) 20:00～21:00

この期間内に「Giving Campaign 2024」のホームページにて、応援投票、寄付をしていただけます。

10/11(金) 9:00から10/20(日) 21:00まで応援投票、寄付が可能です。投票はできるだけ上記期間内にさせていただきますようお願いいたします。

※応援投票は期間中、各大学ごとにそれぞれ1回だけですのでご注意ください。



Giving Campaign 2024



昨年はたくさんの応援をいただきありがとうございました。

皆様の温かいご支援が私たちの活動を支え、大きな力となります。今年もご協力よろしくお願い申し上げます。

～新入生紹介～

片岡 花（理学部 生物科学科）

岐阜県から来ました。哺乳類より鳥類が好きです。しかし馬術部に来てから馬の可愛さに日々悶絶しています。新しいことを学ぶのが好きです。なので新しいことしかない馬術部はとても楽しいです。私は、何事も続けることに意味があると思います。ここまでの短い人生で得た経験から、そう思います。きっと馬術部でこれから経験することも、この先の人生の糧になるはずです。至らぬ点も多くありますが、それをカバーできるように日々の練習に頭を使いながら取り組んでいきたいと思っています。4年間よろしくお願いします！

朝長 葵（総合科学部 国際共創学科）

総合科学部国際共創学科1年の朝長葵です。今まで馬と触れ合う機会はほとんどなかったのですが、小さい頃から動物が大好きで、馬と一緒にひとつの競技をやれる馬術部に魅力を感じ体験に参加しました。最初は中学校・高校でやっていた硬式テニスと悩んでいたのですが、大学生の今しかできない新しいことに挑戦したいと思い、馬術部に入部することに決めました。今ではこの決断をして良かったなと心から思っています。いきものの命を預かっているからこそ大変なことの方がもちろん多いですが、毎日かわいい馬と優しい先輩方や仲間に出会えて本当に楽しいです。馬術の勉強はまだこれからですが、誰にも負けない気合いと体力で頑張っていきたいと思っています。よろしくお願いします。

安田 優実（教育学部 第三類 国語文化系コース）

教育学部1年の安田優実です。コロナ禍にテレビを見続けていた私は、たまたまやっていた競馬を見たのがきっかけで、馬を好きになりました。実家が大山に近く、小さい頃から馬の存在が身近にあったこともあり、大学では馬術部に入りたいと考えていました。入部して約4ヶ月、未だ早起きに若干の不安はありますが、楽しく充実した日々を過ごさせてもらっています。これまで、卓球、駅伝、弓道といろいろな部活を経験してきたので、暑さ寒さへの耐性と体力には自信があります。まだまだ慣れないことも多く、失敗ばかりの毎日ですが、一日一日の学びを大切に技術面、精神面ともに成長できるよう精一杯頑張ります。また、馬術部ならではの経験を多く積み、4年間を通して人間力を向上させたいです。よろしくお願いします。

白井 悠登（生物生産学部 生物生産学科）

一人暮らしが始まって飼っていた猫と会えなくなり寂しい思いをしていた私は、馬と日常的に触れ合えることに魅力を感じ馬術部に入部することを決めました。入部して四ヶ月、まだ馬は少し怖く、早起きはつらいです。しかしそれ以上に、うまく乗れたときの喜びや馬と触れ合える楽しさ、馬術部での経験の貴重さを感じます。まだ怒られてばかりの私ですが、できることを一つずつ増やしながら色々なことに楽しんで挑戦したいと思っています。よろしくお願いします。

坂本 和琴（生物生産学部 生物生産学科）

みなさんこんにちは！1年生の坂本和琴です。私の将来の夢はカッコいい女の人に成長する事です。馬術部はメンタル的に鍛えられる部分も多く、また、馬に乗って颯爽と駆ける先輩の姿は私の目指すカッコいい女性像で、こうなりたい！と思い入部しました。高校生の時に行っていたウエイトリフティングを通じて得た、根性とパワーをフル活用してぐんぐん成長できるように頑張ります！まだまだ未熟者の私ですが、日々精進、日々努力、日々感謝を大切にしますので、よろしくお願いします。

竹内 菜々花（工学部 第三類）

正直に言ってしまうと、私は馬術部に入部する気なんてこれっぽっちもありませんでした。馬見たさで行った新歓ホースショーの後、体験レッスンの予約を勧められた際に返した言葉を鮮明に覚えています。『これって誰でも参加しても大丈夫なんですか？多分入らないんですけど』。あの時の先輩の困惑した表情が忘れられません。申し訳ありませんでした。週5・4時起き・馬の世話という過酷な活動内容を聞いた時から、当初の私が抱いていた「馬かわい〜(笑)」程度の熱量だけでは到底やっていけない部活だということは分かっていました。実際、入部届を出すにはかなりの覚悟が必要でした。これは冗談ではなく、進路より悩みました。入部を決めた理由の一つに、「他の部活では得られないような濃い体験ができそうだったから」というのがあります。入部から4ヶ月が経ちましたが、緊張感漂う馬場でのハコバンを通して学ぶ周囲への気配りや、長〜い厩舎作業で知る部員の良くも悪くも意外な一面など、今まで私が過ごしてきた"平和すぎる環境"では知り得なかったことばかりで毎日が新鮮です。馬術部という決して楽しいだけではない、多少(多少…?)殺伐とした雰囲気環境に身を置くことで、馬術の上達はもちろん人としても成長できたら良いなと思っています。4年間走り抜けられるように頑張ります。指導者の皆さん、先輩方、同期のみんな、これからもよろしくお願いします。

根上 翔純真（工学部 第三類）

工学部第三類の根上翔純真です。私は元々、宮崎県の乗馬クラブで馬に乗っていました。広島大学入学当初は馬術部に入部する予定ではありませんでしたが、入学後の1ヶ月間、運動もせずダラダラと過ごしながら運動系の活動を探す中で先輩からの勧誘を受け、もう一度やってみようかなと思い入部を決めました。私の口癖は「まあいっか」であり、周りからは楽観主義だねと言われます。馬術部にもそんな感じで入部した気がします。また、自分でもサボり癖があるなど自覚しているので、馬術部の活動を通して少しでも改善できたらいいなと思います。

藤田 真由香（教育学部 第四類 造形芸術系コース）

馬術部は前から興味があったので見学や体験に来て、ここまで来たらやっちゃおう！と思って入部しました。毎日へとへとべとべとですが、馬たちのかわいい一面が見られたり、昨日より少しうまく乗れたり、みんなではしゃいだりして楽しい日々なので良しとします。まだまだ足りない所が多すぎるし、これから辛いことも増えていくと思いますが粘り強くやっていこうと思います。よろしくお願いします。

森藤 清夏（教育学部 第四類 造形芸術系コース）

私が馬に興味を持ったのは、小学6年生の時でした。とある漫画の主人公が馬に乗っていて、カッコいいと思ったのがきっかけでした。近場に乗馬クラブがなく、なんとなく馬に乗りたいと思ってきて広島大学に入学しました。馬術部に入って馬と触れ合い、乗る以外の必要なことをたくさん学んでいます。朝早くから活動したり、学校の課題との両立が大変だったり、決して楽しいだけの部活ではありません。けれど、生き物との活動であるというのは今までにしたことのない経験でとても楽しいです。苦労もありますが、やりがいも持てるようになりました。馬術部の活動を通して、より豊かな大学生活をおくれるよう楽しみ励みます。

～4 年間の軌跡～



猪熊 太陽

ついに私も、この四年間の軌跡を書くことになりました。といっても書くことが思いつかないので、とりあえず私の馬術部生活を勝手ながらこの場で振り返らせていただきます。

私が馬術部の一員となったのは一年生の10月下旬程のことでした。大学生になり、サークルには所属していたものの活動は少なく、夏休みのお盆のあたり、大雨が続き、家から出ることもなく、ひたすら寝て食べての生活。さすがにやばいと思いましたね。そこで部活に入ろうと思ったわけであります。朝から活動する部活、弓道、少林寺拳法、テニスなどいくつか回ってみました。そんな時、友人が馬術部に入ると言い出したのです。話を聞いてみると週5で朝7時から10時の活動時間、ちょうどいい！と思い、先に入部した友達について体験レッスンに参加。もう入ろうと思っていましたね。そんなこんなで、入部したわけであります。

そこから、もうすぐ三年がたちます。

わけのわからぬまま、私の二か月後に広大にやってきたコーナスのいきなり主馬匹で始まった1年目、少し慣れてきて先輩について生きていった2年目、先輩が引退しどうにかこうにか3年目。振り返れば自分はとても恵まれていたなあとと思います。

思いがけずも、早くから主馬匹をさせていただいたこと、そのコーナスとともに3年間歩んでこられたこと、3年生という立場でありながら清香と清風のクロスカントリー完走実績のある2頭もの馬で総合の予選にださせていただいたこと、4年生でも2頭の馬で予選に出させていただいたこと、その他多々ありますが、これほど恵まれることなんてなかなかないと思います。

先輩方々がこの部誌を見ておられるかはわかりませんが、この場を借りて勝手ながらお礼を述べさせていただきます。生意気で、よくわからないことをしゃべっていた後輩でしたが、先輩の背中程安心できるものはありませんでした。特に一個上の先輩方の引退は、自分たちが最上級生となり、うまくやっていけるのかという不安を突き付けられるものでしたが、何とかなつたと報告させていただきます。

ありがとうございました。

後輩にはいろいろさせてもらいましたが、困ったときに非常に心の支えでした。イライラすることの多かった自分は、いろいろ強く言ってしまった部分も多くありましたが、次は自分たちだということを認識して頑張れ！

また、入部したばかりの何もできなかった自分を、暴れ馬だったコーナスとともに3年間育ててくださった菊池さん、会話下手の自分と向き合ってくださった岩本さん、辛辣な一言一言で身を引き締めさせてくださった荒川先輩。存在だけで安心させていただける笠置総監督。部のために忙しい中いろいろと動いてくださった木内監督。いつも部の環境のために動いてくださっていた松葉さん。二年生で失権後にアドバイスをくださった岡田元コーチ。本当にお世話になりました。

最後になったけど、ともに歩んでくれた同期の存在がなければ、今まで続けることはできなかったと思います。たくさん喧嘩しましたが、それ以上に絆を作ることができたかな？

これからもよろしくね。

大村 昇平 「4年間の軌跡」

4年間の軌跡と漠然に書き出したのはいいものの、昨日の夕食すら思い出せないレベルの記憶力では4年間のことなど臆げにしか思いだせません。どういった風に行けばいいのやと、過去の先輩方のものを拝見し文章を推敲しようにも既に提出期限を過ぎておりそんな時間ありません。ので締め切りに追われる作家先生の如く、絞り出していきたいと思います。

理系的（工学部なので）に「軌跡」を考えてみると「点」の集まりという風に捉えることができます。

私はここでいう「点」はこの4年間での私自身の思考の痕跡だと考えました。馬術部における私の思考とは即ち上達するための思考でした。日々乗り続ける中で前回から1mmでも前進するための思考の連続が私自身の4年間の軌跡ではないかと思っています。

もちろん他にも様々な出来事（関わった全ての方との思い出など）があったと思います。しかしながら私にとってこれが全てであり唯一でした。馬術部を続けてこられたのはこのように良い意味でも悪い意味でも自分自身にしか興味がなかったからだと思っています。

きつとここで書くべきことは他にたくさんあります。しかし最後まで自分らしさを前面に、またこれからも自分なりに自分らしく頑張っていきたいと思います。長くまとまりの無い文章をここまで読んで頂きありがとうございました。

北 蘭 凛 気 「本気になれた 1 年半」

私は馬術部に入部したのが 3 年生の 4 月でまだ馬術部で過ごした時間はとても短いです。他の 4 年生は 4 年間の軌跡を書いているなか私は 1 年半の軌跡を書いています。ただこの 1 年半は 4 年間とも思えるほどに濃いものでした。

馬術部は乗る時間よりも馬房掃除や手入れ、障害作成などの裏方の仕事が多いことは少し大変だと感じましたが、今では馬たちを、部を大切に作る気持ちを自覚させてくれるよい時間だと感じています。その中でも昨年 12 月に完成した馬糞処理施設の作成から運用までの過程はとても貴重な体験になりました。大規模な建築を外部と連携しながら作成し、その後馬糞堆肥を作るために発酵の過程を観察したり、発酵を促すために米ぬかをまいたり、どうすれば私たち部員が使いやすく、馬糞堆肥を取りに来られる方にとっても良い環境を作れるかを考えるのはとても有意義でした。

私は馬術に対して、みんなよりも短い時間しか私には与えられておらず。たった 1 年半分だけでどこまでやれるかわからないけれどやれることはやろうと決め、同級生になんとか追いついてやろうと頑張ってきました。あまり勉強が好きではなかったのですが本を読んだり、動画を見返したり、一回一回の練習を大切にしよう意識して乗ったり、過去に取り組んできたスポーツの中で一番真剣に取り組むことができた 1 年だと思います。騎乗面だけではありません。毎日馬房から出すたびに不機嫌になってしまうガブとのコミュニケーションどう取ろうか、ちょっとわがままなところがあるテンテンをどうやって落ち着かせようかなど考えながら手入れや曳馬をすることも毎日の部活動の中での醍醐味でした。今では 2 頭とも可愛くて仕方がないです。(もうちょっと私に優しくしてほしいなと思うこともあります..)

最後になりましたが木内監督、岩本コーチをはじめ今まで熱心に指導して下さった指導者の皆様、先輩方、ガブ、テンテンをはじめでかくて重い私を乗せてくれた馬たち、毎日部活でたわいのない話をして笑いあい助け合った部員の皆様、いつも支えて下さった OB・OG の皆様、本当にありがとうございました。これからも可能な限り馬術部に関わって感謝を伝えていきたいと思っています。

白 井 心 大

1 年生の春、目の前にごまんと広がった選択肢の中から馬と過ごす優雅な大学生活を夢見て入部を決めた日がつい昨日のように思い返されます。しかし、待ち受けていたのはサハラ砂漠のような夏の馬場、極寒の冬、ボロ山との格闘の日々…。優雅な生活とは程遠い汗にまみれた馬術部生活でしたが、馬術を通して人間的に成長することができ、苦楽を共にした一生の友人までも得られたことは私にとって最高の財産となりました。毎日の練習では三步進んで二歩下がるような日々にもどかしさを感じながらも、うまく感覚を掴めたときは格段の喜びを覚えました。木内監督をはじめ、なかなか上達しない私を見捨てることなく熱心に指導していただいた指導者の皆様には感謝の気持ちでいっぱいです。4 年間があっという間に感じられたのも、指導者の皆様に教えていただいたことを試行錯誤しながら練習することが楽しかったからだと思っています。そして、これまで多くの馬のお世話になりましたが、特に、重たい私を乗せて

頑張って練習させてくれたステラ、ボストン、ガブの3頭には頭が上がりません。ステラと1位を取った馬場や、ボストンでベル前失権してしまったことなど、彼らそれぞれに喜び、悔しさを感じた多くの思い出があります。最後の夏大会でガブと障害を飛んだ光景は今でも目に焼き付いています。

また、私は3年時に就活との両立に悩み、馬術部への参加を減らす決断をしました。その節は指導者の方々をはじめ、多くの方々にご迷惑をおかけしました。私の無理なお願いに対しても親身に相談に乗っていただいた木内監督、部員の皆さんにはとても感謝しています。就活が終わり、通常の参加に戻った時には温かく迎え入れてくださり、私の中でこの部が大切な存在であったことを改めて感じました。一度きりしかない大学の青春を馬術部で送ることができたのは最高の選択だったと思います。

最後になりましたが指導者の方々、先輩方、同期のみんな、後輩たち、応援してくださったOB OGの皆様には厚く御礼申し上げます。引退まであと少しとなりましたが、私を支えてくださった皆さんに恩返しできるよう最後の日まで馬術部生活を全うしたいと思います。

竹田 仁実

思い返してみると、馬術部での生活は、とても充実してしていました。泥臭い日々だと思っていたこれまでの生活が、何故かきらきらと眩しく感じます。大学生になり、馬術部の存在を知って、体験レッスンに参加しました。初めて乗せてもらった馬は、キナイでした。馬に乗っている先輩方の姿がかっこよく、強い憧れの気持ちを抱いたその日を懐かしく感じます。いろいろな馬の担当をさせてもらいながら、あっという間に4年生になりました。

最後の夏大会はキナイと臨みました。優秀な馬に乗せていただくことは、楽しいことばかりではありませんでした。私の技量が足りないせいで、馬に苦しい思いをさせているのではないか、障害を飛べなくさせてしまうのではないかという不安で、苦しく感じることも、たくさんありました。馬術部での生活はずっと仲間に支えられていました。指導者のみなさんには、馬術という競技も、生き様も指導していただきました。馬付きとしてずっと近くで支えてくれた後輩、乗れない日でも暑い中、馬場に出て動画を撮ってくれた1年生、本当に感謝の気持ちでいっぱいです。そして同期。喧嘩したこともあったし、顔を見たくないと思った日もありました。しかし、馬術部から気持ちが離れそうになった時、引き戻してくれたのは同期でした。今日まで馬術部を頑張る理由をくれた仲間に最高のありがとうを伝えたいです。

最後の夏大会。悔しい結果もありましたが、何とか全日の権利を獲得することができました。応援してくださるすべての方への感謝の想いを力にし、全日でも精一杯の走行をしてきます。そして、引退後はOB OGのみなさんの仲間入りをし、後輩たちの最強の味方になりたいと思います。今後ともどうぞよろしく願いいたします。

馬術部癖強エピソード集

～部員編～

Sさんがトレーラーハウスで
「リセッシュ、シュッシュ
♪」と呟きながら自らの消臭剤
(部屋用)をかけていた

どうして…?



笑笑

Rさん、にこにこしながら
長靴、拍車そのままに授業
を受けていた



Iさんは洗蹄場で
いろいろなものを洗っている
(手袋←まあわかる
ヘルメット←ん?
髪の毛←へ!?)

Kさんは買祿がすごすぎて
初大会で他校の人からベテ
ラン選手だと勘違いされた

～馬編～

最近コーナス以外の馬も
ご飯の時間に
嘶くようになってきた

フレちゃんが窓を修理
してる音に共鳴して
ヘドバンしてた

皆で団結♪



ヘドバンなら負けない

キナイは馬房に薦の葉を
大量に入れてもらったが、
怖くて馬房の片隅から
動けなくなった



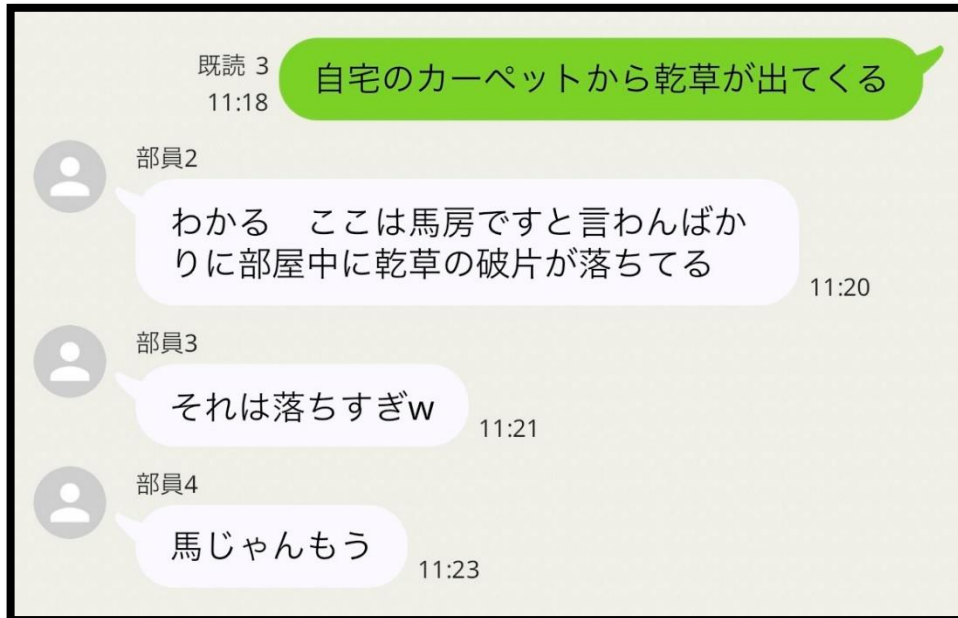
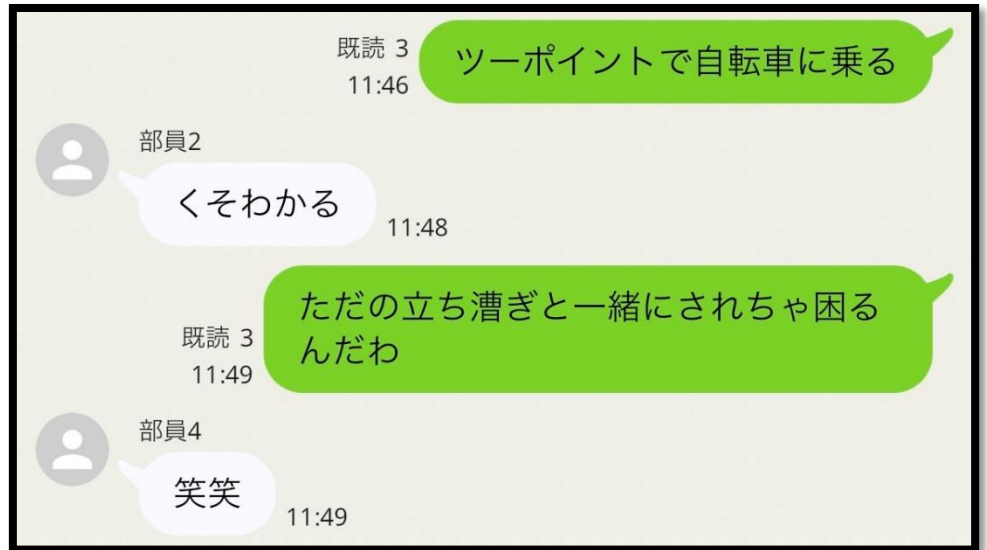
ガブは、バケツで水を
あげると犬みたいに舐
めて飲んでいる

てへ☆



1. 自転車に乗るとき

馬術部員なら誰もが一度はこのような経験があるのではなかろうか？実際、このあるあるは部内でかなりの共感を得ていた。効果があるのかはさておき、向上心があるに越したことはないだろう。



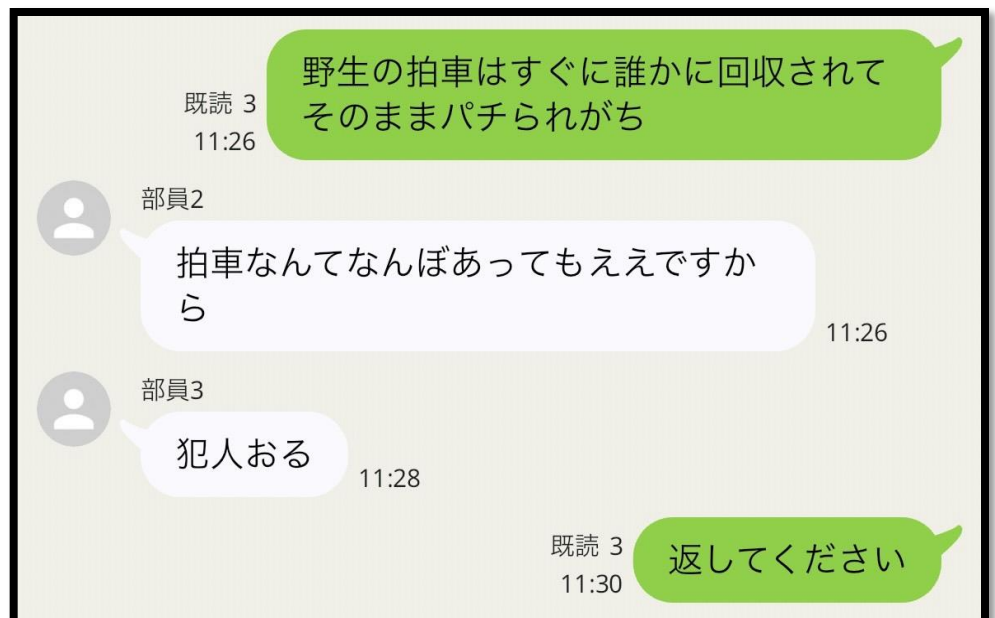
2. ○○の侵略

馬術部にいると、オガか乾草をほぼ毎日全身に浴びる羽目になる。特に靴下はミノムシの如く大量の乾草をまといがちなため消耗が激しい。(ダ○ソーの3足 200 円の格安靴下には筆者も何度お世話になったかわからない。)

3. 危ぶまれる

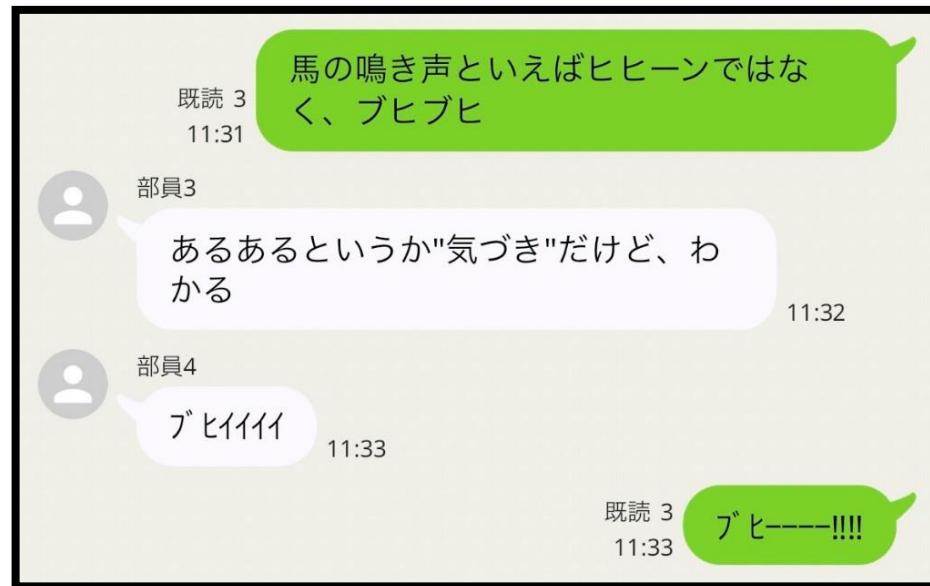
馬術部内の治安

部にある拍車の中から自分の長靴にぴったり合うものを見つけるのはなかなか難しい。じゃあ買えよという話だが、意地でも出費を抑えようとする（というか、買うという行為を病的に面倒くさがる）のが廣大馬術部員のサガである。



4. 馬術部の常識？

馬の鳴き声と言えは皆さんなら何を思い浮かべるだろうか？馬術部員なら十中八九“ブヒブヒ”と答えると思う。本当にブヒブヒ鳴くのだ。もはやブヒブヒというオノマトペが豚に取られてしまったのが悔しいまである。



5. お馬さん、逃げて

練習が長引くと、厩舎から餌を催促する馬たちのいななきが聞こえてくる…と同時に、部員たちの頭の中にも今日の昼ごはんのことがちらつき始める。そんなときは、馬の体の部位で食べ物を連想する部員が続出する（後肢をフライドチキン、白斑のある顔をクリームコッペパンに見立てるなど）。因みに馬コッペパンはよその馬ですすでに商品化されているらしく、密かにモデルを狙っていたボストンは地団駄を踏んでいる。



XとInstagram

ぜひ、フォローしてください！

広島大学馬術部 X
: @Huniv_uma



@HIRODAI_UMA



OB・OG・関係者の皆様

現在会計を務めます、3年の山崎太陽と申します。日頃より、皆様の温かいご支援に心より感謝申し上げます。令和5年度の会計報告と共に、現在の部の経済状況についてご説明させていただきます。

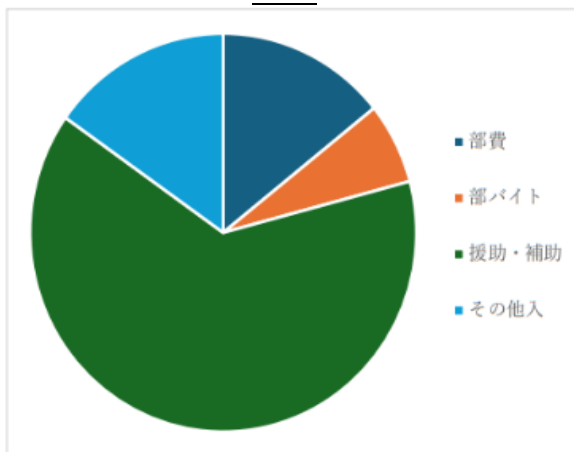
収入の部では、令和2年度から続く新型コロナウイルスの影響も次第に薄れ、行事の再開による収入増が見られましたが、依然として物価高騰が続いております。特に飼料代の高騰が財政を圧迫しており、また大会参加費や輸送費の負担も大きく、全体として厳しい状況が続いております。

それでも、皆様からのご寄付やご支援のおかげで、馬の管理や部の維持が可能となっております。広島大学馬術部は、OB・OG・関係者の皆様のご支援に支えられて、日々活動を続けています。今後も、皆様のご期待にお応えできるよう、部員一同さらに努力して参りますので、引き続きご支援を賜りますようお願い申し上げます。

文責：令和6年度会計 山崎太陽

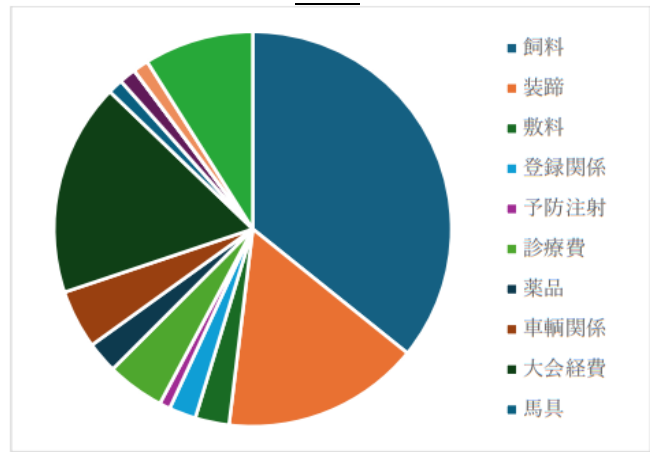
令和5年度会計報告

収入



部費	¥1,027,900
部バイト	¥475,432
援助・補助	¥4,610,873
その他入	¥1,096,520
合計	¥7,210,725

支出



飼料	¥2,582,698	車輦関係	¥346,508
装蹄	¥1,160,620	大会経費	¥1,256,330
敷料	¥199,200	馬具	¥88,396
登録関係	¥158,106	勸誘	¥98,467
予防注射	¥63,400	新馬購入	¥0
診療費	¥338,901	歯研磨	¥0
薬品	¥184,648	部誌作成費	¥90,788
		その他出	¥642,663
		合計	¥7,210,725

【清祀】

周囲の皆様に支えられて、感謝しながら

清祀会会長・総監督 笠置 洋二

とんでもない暑さが続いていると思いますが、みなさまお元気のことと思います。

さて、夏季中四国学生大会が終わりました。お陰さまで大差で団体総合14連覇を果たすことができました。加えて最優秀選手賞、さらに最優秀馬匹賞をも獲得することができました。

この競技会では、若手指導者の成長、次代を担うであろう若い馬の成長を実感することができました。

これも、ひとえに長きにわたる皆様のご支援の賜物と感謝いたしております。

さて、長年、部員や指導者に大きな負担となってきた、馬糞の処理。

昨年11月に、敷地内に堆肥舎が完成し、それまで馬糞処理に費やしていた労力や時間および精神的負担が激減しました。

これは、生の馬糞を堆肥舎内に蓄積し、攪拌を繰り返しながら発酵を促進し、6カ月ほどしたら良質な堆肥になるので、これを地域の皆様に土壌改良堆肥として利用してもらおう、というものです。

堆肥の成分分析なども行い、品質には自信を持っていますが、品質の安定性の確認ができていません。一年間試用していただき、品質の安定性を確認したいと思っています。

5月から希望者に随時お持ち帰りいただいています。

評判は？「臭いがない。サラサラしていて扱いやすい」などの感想をいただいています。

臭いがないのは、住宅地にある家庭菜園にはピッタリ合っているようです。

東広島地域は、農業先進地域です。有機栽培にこだわっている農業事業者の方もたくさんいらっしゃいます。当方の年間堆肥生産量は、推定40トンと多くはありませんが、規模の大小にかかわらず、できるだけたくさんの方に利用してもらいたいと思っています。

現在、二十数名の方が堆肥を利用しています。この方々でLINEグループを作ってもらっています。今のところ我々のほうから堆肥の発酵状況や量などをお知らせするなどに使っていますが、将来的にはグループ内で栽培上の悩みや心配ごとなどの意見交換ができるようなLINEグループに発展していくといいなと考えています。

また、長年、敷料のオガクズの扱いにも学生は苦勞していました。なにしろ窓のない締め切られた部屋での作業ですから、オガ粉がもうもうと舞い上がり、頭からつま先まで、オガ粉まみれで、それを払い落しただけで授業にいくのですから、恥ずかしい思いもしていました。何より健康に悪かった。堆肥舎の一面をオガクズ扱い場でできたので、長年の懸案であったこれも解決できた。

堆肥舎の建築・運営に関しては、たくさんの方々にお世話になった。大学当局はもちろん、生物生産学部の方、地域の建築会社の方、堆肥作りの指導をしていただいた農業事業者の方、馬術部でこんなことをやっているよと情報を拡散していただいた方など、本当にたくさんの方のご支援やご指導があって、ここまできました。ここで、改めて御礼申し上げます。ありがとうございました。

今後とも、どうぞよろしくお願いいたします。

2024.08.29.

雑感

清祀会副会長 田邊 豊晴

今年も、関係者の皆様のご支援で、中国四国夏季学生馬術大会で総合優勝することができました。

14連覇とは、本当に素晴らしいことです。

日頃、ご指導頂いている笠置総監督、木内監督、コーチ陣の皆様、誠にありがとうございます。

昨年の部誌に、2023 年夏大会の感想として鳥取大学の急成長を書きました。ところが今年の試合を観戦してみると恐れていた程の成長がありませんでした。理由は北垣監督が6月頃に腕を骨折されていて調教が出来なかったようです。やはり、指導者の存在・関与が大きいことを改めて感じました。

今年の夏大会は8月24日(土)～26日(月)の3日間とも応援する予定でしたが、急に22日(木)から23日(金)の夜まで東京での仕事が入り24日の観戦は難しいかなと思っていました。

(最終の新幹線で帰広しても、翌朝に岡山県の蒜山高原まで車で行くのはしんどいな)

ところが、中学・高校の同級生が私の実家のある岡山(井原市)に21日に帰省するので、同級生たちと会いたいと連絡してきました。そこで、ふと思いついたのが岡山空港発着で東京に出張することでした。

23日の最終便で岡山空港に帰り、近くにホテルをとれば24日の観戦に間に合う。こうして24日は朝から観戦、応援をすることができました。

初めから無理と考えないで、何とかしようと熱意があれば良い知恵が浮かぶなと改めて反省した次第です。

実を言うと、恥ずかしながら私は一度も馬事公苑にいったことがありません。学生時代は全日本の権利を取れなかったため。社会人となつては仕事が忙しいからなどと理由をつけて後輩が全日本学生大会出場しても応援に行きませんでした。

また、銀行を卒業して今の職場に来てからも、毎年11月3日に勤務先の行事があり準備が必要などと自分なりの言い訳を考えていたようです。何とかしようと思えば行くことができていたのではないかな？

そこで、今年こそは全日本学生馬術大会の応援に馬事公苑へ行こうと思っています。その際にはチャンスがあれば関東支部の皆様にお会いしたいです。

元気で行動できる間に、少しでも多くの人(先輩、友人、親戚、同僚、後輩など)にお会いしておきたいと思うようになりました。

多くの話を聞き多くの人の生き方考え方を知り、自分の人生も豊かにして行きたいです。いつやるの？ 今でしょ！ ……心を奮い立たせる日々です。

中四国夏大会を終えて

中国四国地区学生馬術連盟 副会長 黒木 正信

中四国夏大会が終了し、広島大学は日ごろのトレーニングの成果を発揮して見事に連覇を伸ばしました。大会2日目の競技終了後には学馬連から派遣された獣医師月川氏（国際馬術連盟公認獣医師、日馬連獣医委員会副委員長）による馬術講習会が開催されました。国際大会や国内トップ競技会に多く従事し現在の最前線の馬術を知る月川氏が、中四国の学生の馬術競技会観戦の感想を踏まえてのアドバイスが述べられていたと思います。以下、要点をいくつか列挙します。

- ① 「馬場馬術は課目（採点用紙）によって、障害飛越はコースデザイナーによるコース経路によって与えられている課題に応えること」

馬場馬術の課目は殆どが長蹄跡で実施される。ポイントはそれらの準備が行われる短蹄跡での運動が重要であること。その最たるものは隅角通過で、競技会で正しい隅角通過が出来ていた馬は殆ど見受けられなかった。短蹄跡を丁寧に基礎トレーニングすれば馬の動きは変わる。著しく上達する。

障害飛越の各競技レベルで要求される速度（分速）は変わり、よって歩幅も変化する。正しい速度リズムで走行しないと踏み切りは合わなくなるが、コース設定を考慮せず馬を一方的に前に推している傾向が見受けられた。距離は「歩幅」×「歩数」で決まり、分速の変化に対応した走行が求められる。

- ② 「馬術は抽象的であってはならない。まず、正しい理論があつて（騎乗）感覚の世界に入っていく。理論と感覚が含まれる奥深い馬術を“言葉”で伝え納得させることが出来れば技術は伸びる」

当たり前に分ができない事は人に伝えられない。騎乗で過程を経験してその結果をシェアすること。理論は世界最強を保持するドイツ馬術からうまれた“トレーニングスケール”に示されている。

（“トレーニングスケール”は、①リズム②サプスネス（柔軟さ）③コンタクト（ハミ受け）④インパルジョン（弾発）⑤ストレイトネス（真直性）⑥コレクションの6要素が段階的に相互関連しながら馬術運動の向上が発展的に生み出されることを明確にした理論。現代馬術の主流となっており、グランプリ馬術への道程であるが、同時にすべてのライダーの日々の基礎トレーニング内容でもある）

- ③ 「馬の馬体構造は“吊り橋”とおなじである。四肢が柱で、背中が道路にあたるが、馬の背中は頑強になっている。馬の重心は肋骨の12～13番目の間付近にある」

馬術の運動の質は人馬のセンターの一致が鍵である。各運動は重心の微妙な移動が発生しており、常に馬の中心（センター）をさぐりながら馬の真ん中に座ること。馬の運動の変化に応じて“1ミリのセンターの狂い”がわかるライダーになるトレーニングは理想である。

④ 「よく調教された馬は、頭の位置が変わらない。コンタクトは一定だから」

馬術で「収縮」という言葉が使用されるが、馬体は絶対に収縮しない。正しいコンタクトのものに馬体バランスが変化している。

⑤ 「駈歩は3拍子であるが、駈歩ピルエットは4拍子である。駈歩で4拍子のトレーニングがされていないと、駈歩ピルエットはできない」

地方の学生馬術ではサラブレッドが主流となっているが、サラブレッドは本来、前方に早く走る馬体構造（骨格）になっている。馬術運動用の骨格が求められ生産されたヨーロッパ乗用馬とは自ずと馬術運動への適応は異なる。サラブレッドの優れた能力をいかして馬術を究めることは大きな目標となる。

近年の馬術の発展は著しいものがあります。地方にあっても正しい理論の吸収、実践により大きな可能性が広がっています。恒例となった大会への中央よりの役員派遣の意義は大きいと思います。

2024年夏大会反省

コーチ 松葉 弘将

清祀会会員の皆様におかれましては、日々ご健勝にお過ごしのことと存じ上げます。

毎年のように過去最高に暑い夏と言われ続けているように、今年の夏もまた大変暑い夏でした。日々の練習に励んでいる馬や学生達には頭が下がる思いです。

「怪我は馬乗りの恥」と言われますが、今年の夏大会で担当の清詠号は、入厩初日に跛行を起こしてしまい、一つの競技にも出場する事が出来ませんでした。「少しでもいい結果を残させてあげたい」という思いで練習に取り組んでいましたが、馬にも出場する予定だった学生にも大変申し訳ない事をしてしまいました。

そんな中、私以上に悔しい思いをしていたであろう出場予定だった学生達は、大会期間中、馬の治療、大会の補助員・運営を非常に頑張ってくれていました。頭が下がる思いです。彼・彼女らや、清詠より後に入厩したコーナスフロリダや清天の競技での活躍を見ながら、来年は同じ事を繰り返さないよう、日々の馬の管理をしっかり行っていきたいとあらためて思われました。

挑戦

コーチ 平野（岩本） 彩

部員の皆さん

14 連覇おめでとうございます！学生賞典大会のみならず、学生大会も他校に大差をつけての完全総合優勝となりましたね！今年は我らが、きな子ちゃんが体調不良のため出場できなかったにも関わらず、この結果を得られたことは、人馬の層が増してきていることの表れでもあると思います。馬たちや皆さんの頑張りはもちろん、様々な方面からサポートくださる先輩方、関係者の皆さまに感謝しましょう。

OBOG の皆さま

昨年の部誌で「今年の夏はとても暑かったですが、お変わりないでしょうか？馬たちは例年以上にバテており、夏大会を無事に乗り切ってくれたことに安堵しています。」と書きましたが、今年は昨年以上の酷暑で、このまま酷暑が続い（悪化し）たら、馬術競技の存続すら危惧しています。

さて、今年の馬術界の話題は何といってもパリオリンピックでの総合馬術団体銅メダルかと思います。国内では「92 年ぶりの馬術でのメダル獲得！」「初老ジャパン！」としてフィーバーしていましたが、世界的には 1980 年以降、総合団体メダルを独占していた「BIG6（英米独仏豪新）への日本チームの挑戦！」と、かなり注目を集めていました。昨年の部誌でも少し触れましたが、私自身は数年前から、戸本選手を中心に総合馬術チームの追っかけをしていたので、今回の初老ジャパンの方々のオリンピックでのメダル獲得までの軌跡は、広島大学馬術部が全日本強豪校へ挑む現状と重なりました。レベルは違いますが、ロールモデルとしてこれからも挑戦を続けていきたいと思います。

今年から、全日本三大会（総合）の地区予選方法が変わり、9 月中旬のクロスカン트리一競技終了まで全日本の出場権は確定しません（この原稿は 8 月に書いています）が、このまま順調にいけば、総合馬術は団体を組んで、馬事公苑へ行けそうです。リニューアルした馬事公苑で皆さまとお会いできるのを楽しみにしています。

（追）9 月 10 日に男の子を出産いたしました。母子ともに元気です！また、9 月 15 日には担当馬の清風と清香が総合馬術で全日本出場権を獲得しました。念願の 2 頭同時完走を見届けられるよう馬事公苑まで頑張ります！

あしもと

コーチ 菊池 浩矢

清祀会員の皆さま、各関係者の皆さま、平素より大変お世話になっております。コーチ（社会人も）3 年目の菊池です。今年の夏大会もおかげさまで、上位クラス大会、下位クラス大会共に総合優勝を果たすことができました。ありがとうございます。部員の皆さんはおめでとうございます。

今回の夏大会では、私が調教を担当しているコーナスフロリダ号（以下、コーナス）も

良い成績を収めることができ、総合優勝に貢献することができました。上位クラス（学生賞典馬術大会：全日学に繋がる大会）では複合2位に食い込み9月のXC予選を完走することで全日学への切符が狙える位置につくことができました。昨年はホーストライアルのXCでEV70を私が騎乗し完走した実績があるため、今年のXC予選も期待できると思います。（この文章が皆さまに届くころには結果が出そろっていると思います笑）下位クラスでは、下級生たちの活躍によって最優秀馬匹を取ることができました。コーナスは難しいところもありますが、障害に対して前向きであるため、この良さを壊さないように引き続き調教を進めていきたいと思います。

試合で結果を残すことも大切ですが、前提として、馬術部活動を継続するあしもとが大事だと思っています。そのあしもととは皆さまの支援であり、実際に活動している部員たち、馬たちであると考えています。今後も強固なあしもと（もちろん馬の肢も）を大事にしながら活動を継続していきたいと思っています。



馬術部堆肥で作ったコーンで遊ばれるコー（ン）ナス

成長を期待して

准コーチ 荒川 竜芳

今年の夏大会も終わり、無事に14連覇ができたことを嬉しく思います。広島大学馬術部のOB・OGおよび関係者の皆様、応援して下さった皆様、頑張ってくれた選手・馬匹に感謝いたします。全日学の総合の権利は夏大会終了時点ではまだ確定ではないですが、皆様のお手元に届くころには選手たちが総合の権利も確定させていると思います！

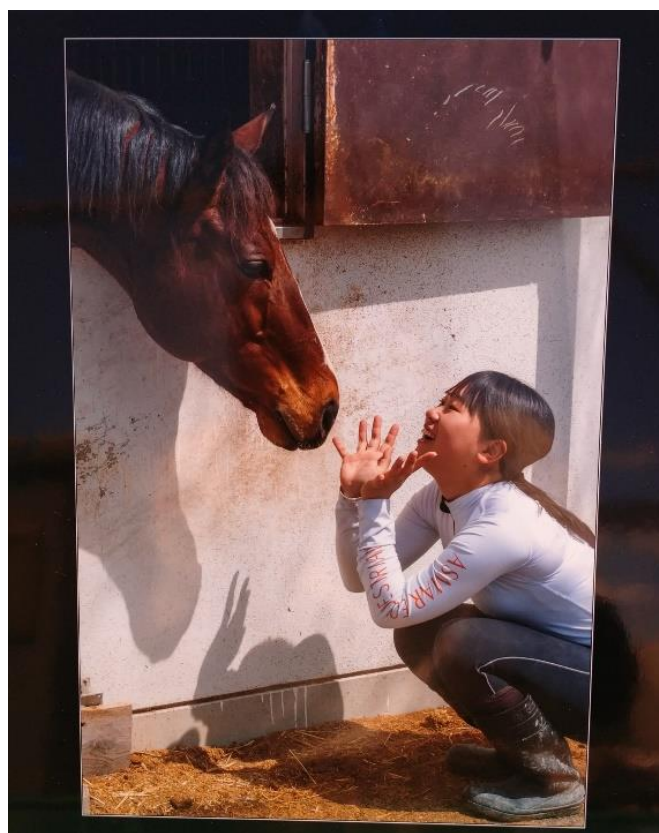
2年目ですが、指導者という立場から見ると現役の選手達の成長は目覚ましいものを感じ

じます。得に最上級生は夏大会あるいは全国大会で先輩が引退してからの1年間で急激に成長します。ベースが積みあがってきたからというのもあるでしょうがやはり最上級生というのが成長させるのでしょうか。今年の4年生も例外ではなく、昨年の夏大会後に次の1年に不安を覚えていましたが、しっかりと成長してくれて騎乗も部のマネジメントも頼もしくこなしてくれました。そしてまた4年生のいなくなる次の一年に不安を抱きつつ、部員の成長を期待しています。

私事ではございますが何事もなければ関東での就職を予定しており、指導者として携われるのは一旦本年度までかなと思います。残りの時間で部に指導者として貢献できることを精一杯しようと思いますのでどうぞよろしくお願いいたします。

《トピックス》

馬術部には多くの方に訪れ、様々な支援をいただいておりますが、先日は、全日本写真連盟の奥本様より、県大会で入賞した写真を寄贈いただきました。部員も喜んでおります！



撮影者：全日本写真連盟広島県本部東広島支部長
奥本泰久様

【特集】SDGs!! 馬ふん堆肥リサイクルの取組み

監督 木内 啓司

昨年度の部誌で、馬ふん処理負担の軽減を目的に大学当局へ馬ふん発酵処理施設の設置を要望していることをご報告しました。その後、大学当局、生物生産学部および建設事業者の堀内組様をはじめとする多くの方々の多大なお力添えをいただき、堆肥舎の完成に至りました。皆様に感謝・感謝です。

◎施設設置の様子

- ①R5. 11. 15…施設整備に着手
- ②R5. 12. 9…ベース部分が完成
- ③R5. 12. 24…屋根設置も完了し竣工!



職人技による正確な作業!



僅か3週間余でベース部分が完成



屋根の設置に携わった部員と指導者で、お世話になった堀内社長を囲んで(R5. 12. 24)

施設整備に合わせて、馬術部では馬ふんの処理方針を検討してきました。

順調に発酵が進み、馬ふんが堆肥化されても、それが上手く活用されない限り、再び処分に関する問題が生じます。

そこで、施設竣工から約半年の間、馬ふんの発酵処理をテストし、民間の検査機関に成分分析を依頼したところ、牛ふんや鶏ふんと比較して窒素や炭素の含有量が豊富であり、臭いも少ない馬ふん堆肥となっていることが証明されました。

こうしたことを踏まえ、良質な馬ふんを地域の農業や家庭菜園に活用していただき、リサイクル活動を促進することで、SDGsの目標12『つくる責任つかう責任』を果たそうと考えました！

social aspect

馬ふん堆肥、農家に提供

広島大学の馬術部（東広島市鏡山、木内啓司監督）が馬ふんの発酵堆肥を市内の農家に提供する取り組みを始めた。部員たちは「発酵堆肥で、農家の人が有機農業に目を向けるきっかけになれば」と話している。

広
大
馬
術
部

で廃棄処分をしていたが、「何か有効活用しよう」と、馬ふんが堆肥の原料として使われていることを知り、昨年末、蔵舎内に馬ふん発酵処理施設を作った。

1頭が一日に排出するふんは、35%。5カ月間をかけて、馬ふんの力だけで発酵を促していく。8頭で年間40%の発酵堆肥ができあがる、という。北海道の十勝農協連に馬ふん堆肥の成分分析を依頼した

ところ、牛や鶏ふん堆肥と比べて炭素量が多いことが分かった。広島大学生物生産学部で土壌学を専門とする教授の話によると、炭素は有機物の指標となり、有機物が多い分、保水力に優れ、農作物を栽培する土づくりに適している、とのことだ。また、馬ふんは他の堆肥と比較して臭いも強くない、という。堆肥は農家に無償で提供する。将来的には、馬のえさを代る協力金として、寄付が集まる仕組みも検討していくという。木内さんは「発酵堆肥の活用は、『つくる責任とつかう責任』を提示しているSDGsの理念とも合致する。持続可能な社会の構築の一助になれば」と話している。馬肥の配布の問い合わせは木内さん（電話 090-8714-7322）。（日川）



右側から馬ふん堆肥を手に、市内の農家に馬ふん堆肥を届けた。左から2人目が木内監督、4人目が佐藤孝二総監督。広島大馬術部は7月に県立広島市のSDGsを推進するための「パートナー」になった。

炭素量多く有機農業に最適

R6. 7. 18 地元情報誌『ザ・プレス』に掲載

畜種別の堆肥中の成分（乾物中％）					
畜種	ウシ	豚	採卵鶏	ブロイラー	馬（馬術部堆肥）
副資材	おがくず	おがくず	おがくず	おがくず	おがくず
水分	65.5	57.2	54.1	43.6	54.4
全窒素	1.71	2.22	1.94	4.00	2.43
リン（P2P5）	1.79	3.25	3.74	4.77	0.76
カルシウム（CaO）	2.96	3.00	7.13	5.47	2.34
マグネシウム（MgO）	0.70	0.97	0.85	2.53	0.62
カリウム（K2O）	1.96	1.53	2.44	2.79	2.20
灰分	-	-	-	-	18.93
全炭素	39.90	39.90	32.60	34.00	41.67
C/N比	23.30	18.00	16.80	8.50	17.17
馬：馬術部堆肥 令和6年5月採取 十勝農協連分析					
他は「新編 畜産環境保全論（P.152）」から引用					
水分は原物中、他は乾物中の含量（％）					

十勝農協連による馬ふん堆肥成分表

現在、発酵した馬ふん堆肥を活用してくださる地域の皆様の輪が広がっています。

多くの皆様のご支援をいただきながら農業へのリサイクルを進めることで、部員や馬にとっても地域の皆様にとっても意義ある取組みとなるよう進めてまいりますので、今後ともご支援ご協力よろしくお願い申し上げます！

【会員の皆様より】
2024 復活の年（2年前から続いています）

関東支部長 上原昇二

夏季中四国大会 14 連覇を達成されたとのこと、誠におめでとうございます。猛暑の中で現役の皆様、指導者の皆様、本当にご苦労様でした。新しくなった馬事公苑で応援できそうですね！

コロナ禍が少し収まってきたかと期待していたら、猛暑に加えて地震や台風と気が抜けません。私にとって仕事と乗馬は車の両輪のようなものと感じていましたが、仕事は半年ほど復活したものの体調不良で辞めてしまいましたので、また両輪を失ったままで過ごしています。その代わり、飼い犬の散歩や自転車（電動アシストですけど）で運動不足にならないように心がけています。それに加えて鍵っ子の孫たちを預かることが多いので毎日忙しく過ごしています。

写真は何年か前に孫を体験乗馬に連れて行った時のものです。
今では孫たちはサッカー、卓球、水泳、吹奏楽など色々なスポーツや部活を頑張っていますが、大きくなって馬に乗る子がいるかな？

【男子チーム】



【女子チーム】



相馬学Ⅰ　　< 長 軀 短 背 > は名馬？

昭和46年 卒部 藤本 恭史

馬を買う場合は骨格を見よ、という。骨格というのは肩と腰つまり肩甲骨と寛骨のバランス、そして脚周りをいうことが多い。

特に肩と腰はなだらかに深く傾斜しているほうが有利なのだ。着地時の衝撃吸収力のバネが強化されるし、前肢が前方に高く挙がる限界は肩甲骨の傾斜の延長線上であり、構造上それを超えて更に上方へ伸びることはあり得ないからである。

寛骨が長くて広やかに傾斜しているのは骨端を起点とする筋肉群の多様性が期待できる。それは特に障害飛越能力を左右するかもしれない。肩甲骨と寛骨は“ハ”の字に開いているがハの開き方が大きいほど馬の構造としては好ましいと言える。

その結果相対的に背中短く見え、腹側は長く見えるものです。だから長軀短背は名馬の相なのです。

右の栃栗の馬は出自が不明で種類も年齢も不詳だが見るからに名馬の相をしていて素人がみても各部のバランスが実に美しい。

下の黒鹿毛は遠野の競り市で見かけたものです。セルフランセとトラケーネンの産駒で2歳馬（誕生後1.5年、セン）です。

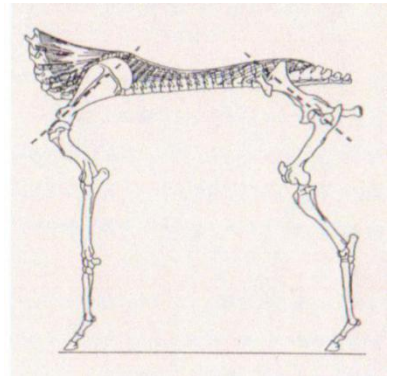
まだ若くて筋肉は付いていないから一見頼りなく見えるかもしれないが、骨格構造は悪くない形をしているので（肩甲骨の傾斜は物足りなさがあるが…）数年後は堂々たる体形になると思われる。

特に腰の頂上（十字部）から尾の付け根までの長さが上の馬と比べ断然長い。これは寛骨が大きいことを表している。寛骨というのは1本の太い骨というのではなく、いわゆる骨盤の一部分です。

長く広がった骨盤には多くの筋肉が複雑に付着しているから寛骨が大きいことは間違いなく有利な材料です。

ところで数年前陸上の100m短距離走で、広島県の山縣選手が念願の日本新記録である9秒台を出した。更なる活躍を期待していたところ、あれから4年経つが故障続きで満足に練習もできずパリ五輪も出場することさえできなかった。このことはあれだけの選手でも10秒を切ることは命を縮める代償を求められるらしいということを暗示している。

広大の馬でも同じようなことが言えると思う。昔、清慶号が馬事公苑の全日本学生の障害馬術で個人8位（騎手田中君）の広大創部以来の歴史的な大快挙をやった。しかし清慶がその後も全日本で連続して活躍できたわけではない。彼は持っていた力以上に頑張った結果、体内で深刻なダメージを受けていたと理解するべきであろう。全日本での活躍は命の



代償だったというのだろうか？ あのウラヌス号も西さんは次のベルリン大会にも出せるものなら出したかったけど結局調子が上がらず出場を断念した。

馬は持って生まれた能力によりそのパフォーマンス力には大きな個体差がある。広大が馬を買う場合は全日本の総合馬術に通用するかどうか判断の基準になっていると思うが、余裕をもってそのレベルを満たした馬はいなかったように思える。しかし馬術部としては贅沢は言えず、とりあえず総ての馬に総合馬術に耐えられるかどうか試される。その結果限界を超えて頑張った愛馬が復帰不可能の後遺症に苦しむ事になる。

ある意味なけなしの資金が有効に使われていないという見方もできるかもしれない。

一方、メジャー校の優勝は複数年全日本に登場することが少なくない。彼らも広大と同じ競走馬の上りを軸に使用しているのだが、どこが違うかということと中央競馬或いはG1レースを経験した馬を中心に買い集めているのだ（もっともそれ以外に推薦入学した学生が自馬を持参するケースや資金の余裕度により、輸入馬や遠野産駒をも買う場合もある）。

G1レースを走る馬を観察してみよう。見るからにパワフルでバランスの取れた美しい体形をしているのが目立つ。骨格のバランスが良ければかなりの無理も吸収でき、学生の総合馬術程度なら余裕を残してゴールできるから翌年も出場可能となる。

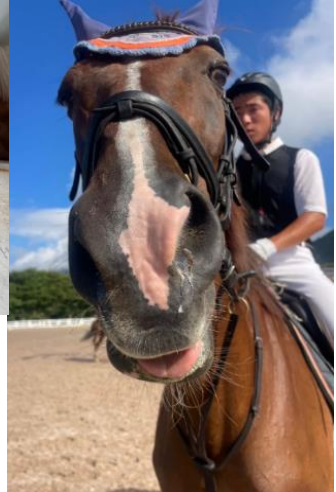
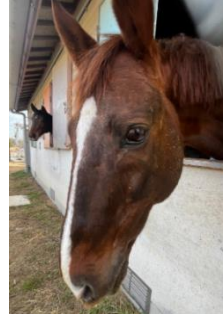
広大も1000円基金が充実して最近ではかなりの高額な馬にも手を出せ得る力が付きつつあるのではないかな？

全日本に出たのはいいが、その後低迷が続く傾向があるという広大の現実を直視するとき、思い切ってもう一段階上のクオリティーを持った、G1ホースをターゲットにした購入プランを掲げて見たらどうだろう。それには地方競馬会オンリーの現在の広大のアンテナでは不可能だ。

G1ホースに手を出したくてもそのパイプがなかった広大だが、近年競走界に就職されたOBが複数名おられる。これらのOBと不断のコミュニケーションを取りながらこのような機会が醸成されることを期待している。



ボストン
ありがとう！



清将号退厩のお知らせ

この度、12年間にわたって広島大学馬術部を支えてきた清将号が退厩する運びとなりました。退厩に際して、部員や昨年までボストン担当だったOBの茜さん、担当指導者の笠置総監督からボストンへのメッセージをいただきました。



下手な僕を基礎から教えてくれてありがとうございました。ボストンはまさにレジェンドです！いつまでも元気でね。
白井も

やる気になったボストンはめちゃめちゃカッコ良かったです。ボストンのおかげで成長できました。ありがとう！
山崎

新しいオガでござんして粉まみれになるボストン好きでした！まだまだ馬生楽しんでね。ありがとう！
藤田ま

ボストンお疲れ様！新天地でも達者でな一。転がりすぎてオガだらけの姿また見に行くわ
北菌

いつもフライドチキンみたいな足が、お腹がすくとおいしそうに見えていました。ごろんごろんする姿は私の癒しです！大好き！ありがとう！
坂本

自分が初めて一人で乗り出したのも、障害を飛び出したのも、ボストンでした。ほかの馬と比べると乗りにくい馬ではありましたがそれを超える魅力がありました。
黒木

新人戦前にたくさん乗せてくれてありがとう。カッコいいボストンの最後の試合見れて良かったです。これからはゆっくり休んでね。
石原

井上先輩と馬場を踏んでいる姿がかっこよかったよ。元気で長生きしてね。
片岡

今までありがとう
大村

馬房でござんして茸毛になってるボストンかわいかった！ゆっくり休んでください。
白井ゆ

暑い中も寒い中も長い間ありがとう
下村

窓の外を眺めて物思いにふけている感じが素敵なおじいちゃんでした。長生きしてね！！またみんなで会いに行くな。
竹内

ゴロゴロしている姿が可愛くて大好きでした…。拙い私を載せてくれてありがとうございました！
森藤





ポストン今までありがとう！やる気になった時のポストンの走りはすごいかっこよかった！ 本橋

いつも駈歩している姿だったり障害を爆速で回ってくところを見ていてかっこいいなと思ってました。おじいちゃんになるまで頑張ってくれてありがとう。これからも元気でね 藤田は

夏大会に向けての1ヶ月ちょっと、ずっと乗せてくれてありがとう！昔からの癖とかがポストンの邪魔してうまく乗れなかったけど、それでも動いてくれて感謝です。うまく乗れるためにずっと餌付け頑張ってきたのにすぐ退屈してしまって寂しいです。これからもずっと自由気ままに人を振り回しながら草食べてね。 根上

かわいいところもかっこいいところもいっぱいポストン♡本当にありがとう！大好き～！！これからも応援してるよ！朝長

長い間お疲れ様でした。 猪熊

下手な自分をのせてくれてありがとう。頑固なおじいちゃんって感じがして好きでした。馬場でも障害でも活躍する姿がかっこよかった！ゆっくり休んで長生きしてね。 安田

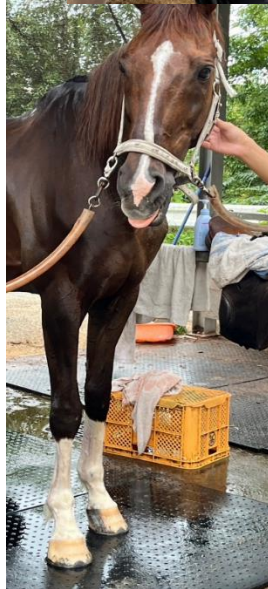
ポストンへ 今までありがとう。一年の後期にたくさん乗せてくれていろんな事を学ばしてもらったし、経験させてもらってありがとう。ポストンは広大で一番かっこよくて、かわいくて、一番好きな馬だから、いなくなるのは寂しいけど、新しい環境でも頑張ってくれたら嬉しいよ！一年でも長く長生きしてね！！ 林

ポストンと一緒に練習してきた時間は大切な宝物です。ありがとう！これからもたくさん会いに行くよ。 竹田

ポストンいっぱい乗せて走ってくれてありがとう！大きな歩幅、駈歩最高だったよ、最後に馬場で全国連れて行ってあげなくてごめんね。これからもお元気で！ 井上

障害も馬場も総合も、学生を全日学の舞台に連れていったポストン。携わった中で、その能力は最高だった。ありがとう 笠置さん

ポストンへ 練習から夏中、全日といろいろな景色を見せてくれてありがとう！ポストンに乗せてもらって練習するのがとても楽しかったよ、大好き！！ 菫さん





なす



ふれちゃん



きなこ



きない

最後までご覧頂きありがとうございました。
皆様の益々の御多幸をお祈り申し上げます。

広島大学体育会馬術部一同



むーちゃん



ぼすとん



かぶ



てんてん